



Best Available Copy

実用新案登録願 (10)

昭和 50 年 8 月 6 日

特許庁長官殿

1 考案の名称

インダタタンス装置

2 考案者

住所 大阪府門真市大字門真1006番地
松下電器産業株式会社内

氏名 松 下 正 治
(ほか1名)

3 実用新案登録出願人

住所 大阪府門真市大字門真1006番地
名称 (582) 松下電器産業株式会社
代表者 松 下 正 治

4 代理人 〒 571

住所 大阪府門真市大字門真1006番地
松下電器産業株式会社内
氏名 (5971) 弁理士 中 尾 敏 男

(ほか1名)

[連絡先 電話(東京)453-3111 特許分室]

5 添付書類の目録

- (1) 明 細 書
- (2) 図 面
- (3) 委 任 状
- (4) 願 書 副 本



1 通
方 1 式 通
審 1 査 通
1 通



1、考案の名称

インダクタンス装置

2、実用新案登録請求の範囲

ボビンの外周に所定のピッチで溝又は突起で構成される凹部を形成し、この溝又は凹部にコイルを巻着して^該コイルのピッチを一定に保つようにしてなるインダクタンス装置。



3、考案の詳細を説明

本案はボビンの外周にコイルを巻着したインダクタンス装置に関するものであり、その目的とするところはインダクタンスのばらつきを少なくすることにある。

一般に、この種のインダクタンス装置は第5図に示すように、予じめ所定のピッチに巻回したコイル11を絶縁性の円筒状ボビン12に嵌合し、接着剤を用いて上記コイル11を上記ボビン12に固定するように構成していた。

そのため、上記の高周波コイルではボビン12が円筒状のものであり、直径が一定であるために予



2

じめ巻回したコイル11のピッチが一定に保つことが難しくなり、その結果インダクタンスのばらつきが多くなるという欠点があった。

本発明はこのような従来の欠点を解消したインダクタンス装置を提供するものである。

以下、本発明のインダクタンス装置について実施例の図面と共に説明する。

図において、1は予じめ所定のピッチに巻回したコイル、2は上記コイル1のピッチに対応するように外周の一部に溝2a, 2b, 2cを設けた絶縁性の円筒状ボビンであり、上記溝2cに連続して上記ボビン2の軸方向にスリット3が形成されている。

そして、上記円筒状ボビン2には上記コイル1が嵌合され、前記コイル1を構成するそれぞれの巻線材1a, 1b, 1cがその外周に設けた溝2a, 2b, 2cにはめ込まれる。又上記コイル1の一方の端部に形成した引出用線材1dが上記スリット3に嵌め込まれる。したがって、上記の構成では円筒状ボビン2の外周に設けた溝2a, 2b,



20をガイドとしてその外周に上記コイル1を嵌合することにより、予じめ巻回したコイル1のピッチが保持されるのであり、インダクタンスの値が安定したインダクタンス装置を作ることができるのである。

又、円筒状ボビン2の溝2a, 2b, 2cが形成される外方の周面とコイル1との間には若干の隙間ができるため、インダクタンスの値を微調整することも極めてしやすくなるのである。

尚、上記実施例ではボビン2の外周にコイル1が嵌合する溝2a, 2b, 2cを形成したものについて説明したが、その他にも第3図、第4図に示すように円筒状ボビン2の外周に複数個の突起部を形成し、この突起部で構成される凹部a内に上記コイル1を嵌め込むことにより上記コイル1のピッチを一定に保つように構成してもよいものである。

又、上記の実施例では予じめ所定のピッチに巻回したコイル1を円筒状ボビン2の外周に設けた溝2a, 2b, 2cや突起部で構成される凹部a



4

に嵌合するものについて説明したが、これ以外にもボビン2の外周に所定のピッチで形成した溝2a, 2b, 2cや突起5で構成される凹部5aに巻線することにより上記ボビン2の外周に所定のピッチで布が定えられるようにコイル1を構成してもよいものである。

以上のように本案のインダクタンス装置はボビンの外周に所定のピッチで溝又は突起で構成される凹部を形成し、この溝又は凹部にコイルを巻いて上記コイルのピッチを一定に保つようにしているため、インダクタンスの値のばらつきが少なくてできるものであり、安定したインダクタンス装置を提供できるものである。

4、図面の簡単な説明

第1図は本案の一実施例を示すインダクタンス装置の構成図、第2図はその分解図、第3図は本案の他の実施例を示すインダクタンス装置の構成図、第4図はその分解図、第5図は従来のインダクタンス装置の構成斜視図である。

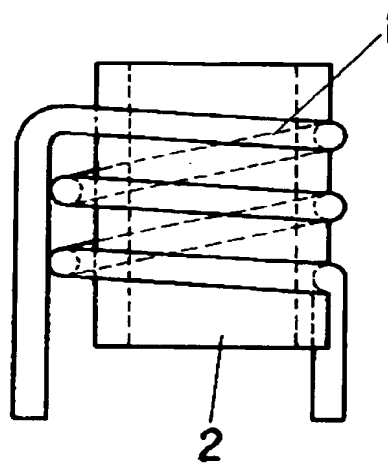
1 …… コイル、2 …… ボビン、5 …… 突

5

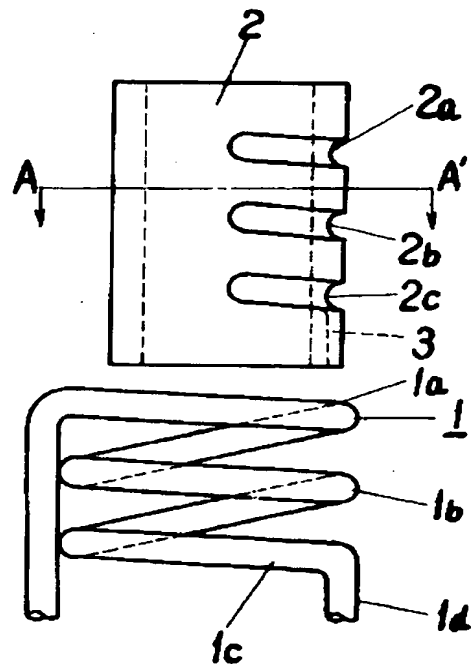
起、●●……四部。

代理人の氏名 弁護士 中 尾 敏 男 ほか1名

第 1 図



第 2 図



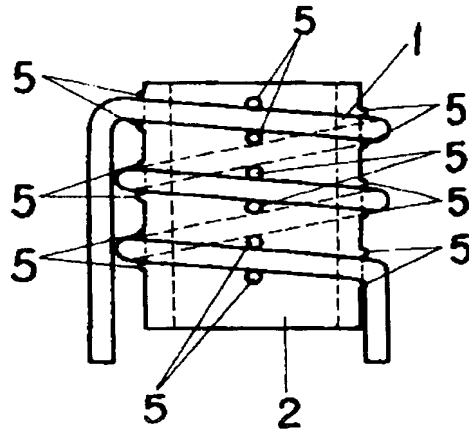
代理人の氏名

弁理士 中 尾 敏 男

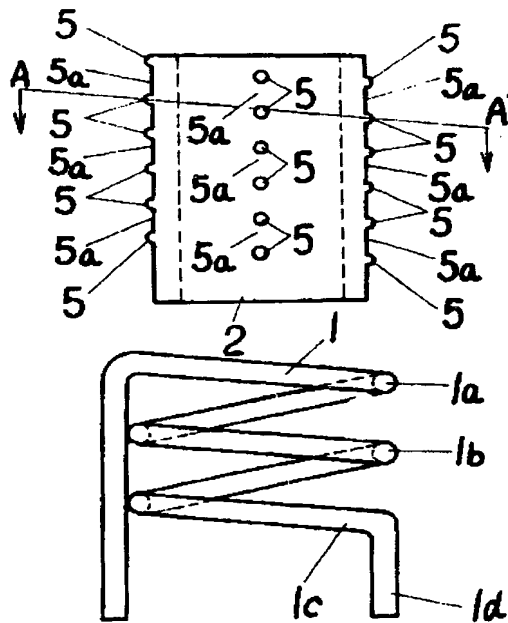
昭和52年

22550 1/2

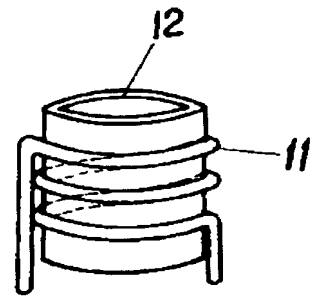
第 3 図



第 4 図



第 5 図



代理人の氏名

弁理士 中 尾 敏 男

ほか1名

22550 $\frac{3}{2}$

6 前記以外の考案者および代理人

(1) 考案者

住 所 大阪府門真市大字門真1006番地
松下電器産業株式会社内
氏 名 栗 原 重 孝

(2) 代理人

住 所 大阪府門真市大字門真1006番地
松下電器産業株式会社内
氏 名 (6152) 弁理士 栗 原 重 孝



THIS PAGE BLANK (USPTO)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (LSPTQ)